

# 令和6年度ダイオキシン類調査結果（速報値）

## 1 大気（環境基準：0.6 pg-TEQ/m<sup>3</sup>）

### 1-1 一般環境：

廃棄物焼却炉等の発生源の影響を受けにくく、付近の大気を代表していると考えられる地点

単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>

測定地点名（地区名）	試料採取日	毒性等量	平均値	令和5年度 平均値
吉田大気測定局 （吉田1丁目：第1種住居地域）	令和6年4月18日～25日	0.0083	0.0071	0.0143
	令和6年7月2日～9日	0.0059		
篠ノ井大気測定局 （篠ノ井布施高田：第1種住居地域）	令和6年4月18日～25日	0.0120	0.0104	0.0087
	令和6年7月2日～9日	0.0088		

### 1-2 廃棄物焼却炉周辺：

廃棄物焼却炉等発生源周辺において、気象的、地理的条件を勘案して、ダイオキシン類濃度が他の地点と比較して相対的に高くなると考えられる地点

単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>

測定地点名（地区名）	試料採取日	毒性等量	平均値	令和5年度 平均値
畑山農村生活改善センター （浅川畑山）	令和6年7月2日～9日	0.0054	0.0054	0.0064
大豆島小学校（大字大豆島）	令和6年7月2日～9日	0.008	0.008	0.010
秋古地区墓地前（篠ノ井山布施）	令和6年7月2日～9日	0.13	0.13	0.120
老人ホーム七二会荘（七二会己）	令和6年7月2日～9日	0.032	0.032	0.022

○ダイオキシン類全体の毒性の強さとして、最も毒性が強い物質を基準として算出した「毒性等量」で表す。

○全ての地点について、7日間連続サンプリングで行った。

○毒性等量の算出にあたっては、検出下限値以上の値はそのまま使用し、検出下限値未満の値は検出下限値の1/2として算出した。